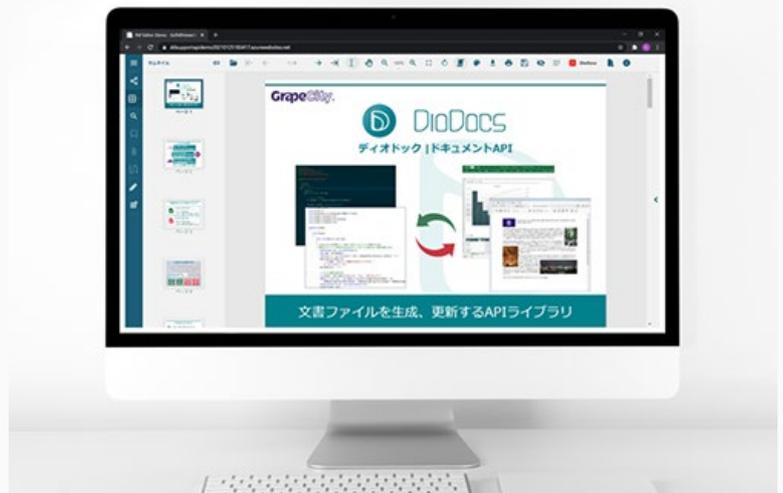


## Web アプリ上で PDF 文書进行操作できるビューワーを 追加したドキュメント API ライブラリの最新版が登場

— DioDocs シリーズ —

グレースィティ株式会社（本社：仙台市泉区紫山 3-1-4、代表取締役社長：馬場 直行）は、ドキュメントを生成・更新する開発支援 API ライブラリシリーズ「DioDocs（ディオドック）」の新バージョン「V4J」を 2021 年 2 月 17 日（水）にリリースします。DioDocs シリーズは、Excel ファイルを生成・更新するための API ライブラリ「DioDocs for Excel」と、PDF ファイルを生成・更新するための API ライブラリ「DioDocs for PDF」の 2 つの製品を提供しています。

新バージョン「V4J」では、「DioDocs for PDF」に、JavaScript ベースの「PDF ビューワー」を追加しました。この機能では、Web アプリケーションで PDF 文書の表示や操作ができます。サーバーサイドに配置した API との連携により、注釈の追加・編集や、PDF フォームの入力・作成・編集、文書内テキストの検索や選択ができ、PDF 文書の印刷およびダウンロードまで可能です。すべての機能を Adobe Acrobat などのソフトウェアをインストールすることなく利用できます。



一方、「DioDocs for Excel」では、Excel をテンプレートとして簡単に帳票を設計できる「テンプレート構文」の機能を強化しました。さらにピボットテーブルのデータを可視化する「ピボットチャート」機能の追加や、特定の数値条件が満たされるまで計算を繰り返す「反復計算」の機能も追加しています。

新バージョン「V4J」より、開発ライセンス料をお求めやすい価格へ改定いたします。「DioDocs for PDF / Excel」両製品とも 1 年定額制のサブスクリプション方式での販売となり、イニシャル（初回）価格は、1 開発ライセンスが 297,000 円（10%税込）（従来は 352,000 円）、2 年目以降のリニューアル（更新）価格は 148,500 円（10%税込）（従来は 176,000 円）です。また、PDF ビューワー機能を組み込んで開発したアプリケーションを運用環境へ配布する場合の配布ライセンスは、1 ドメインあたりのイニシャル価格が 330,000 円（10%税込）、リニューアル価格は 82,500 円（10%税込）です。

- ▶ DioDocs の詳細は、Web ページをご覧ください

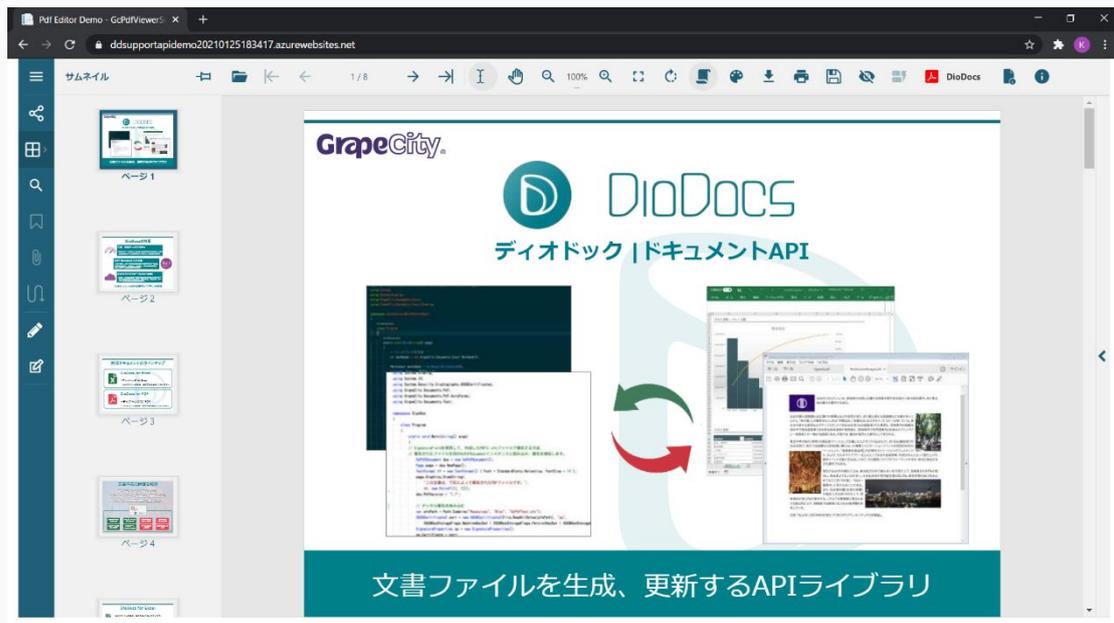
<https://www.grapecity.co.jp/developer/diodocs>

## ■ DioDocs for PDF V4Jの新機能

### PDFビューワーの追加

JavaScript ベースの PDF ビューワーを提供します。このビューワーは、主要な JavaScript フレームワーク（Angular/React/Vue.js）や ASP.NET MVC/ASP.NET Core をサポートしており、Web アプリケーションのクライアントサイドで PDF ファイルを読み込んで表示することができます。ビューワーに付属のツールバーで拡大/縮小、ページナビゲーション、テキストの検索や選択、印刷、ダウンロードなども可能です。

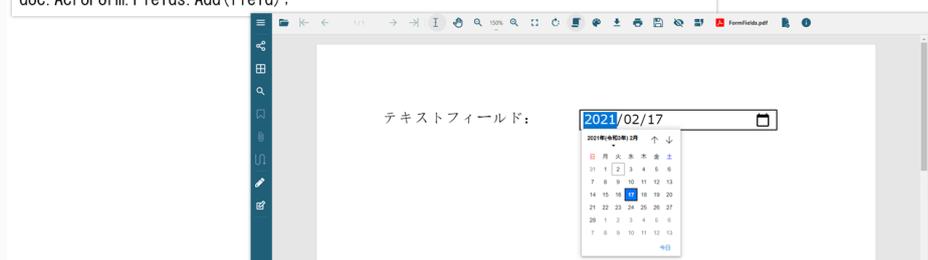
また、サーバーサイドに配置した DioDocs for PDF の API と連携して注釈の追加や編集、PDF フォームの追加や編集などの PDF エディタとしての機能もサポートしています。複数人でリアルタイムに同時編集ができるリアルタイムコラボレーション機能も実装可能です。



### カスタム入力フィールドと検証の追加

PDF フォームを作成する際に、各フォームフィールドに最小長、最大長、必須などの入力データの検証と日付や時刻ピッカーおよび数値スピナーなどの入力方法を設定することができるようになります。このカスタム入力フィールドと検証は PDF ビューワーでサポートされています。

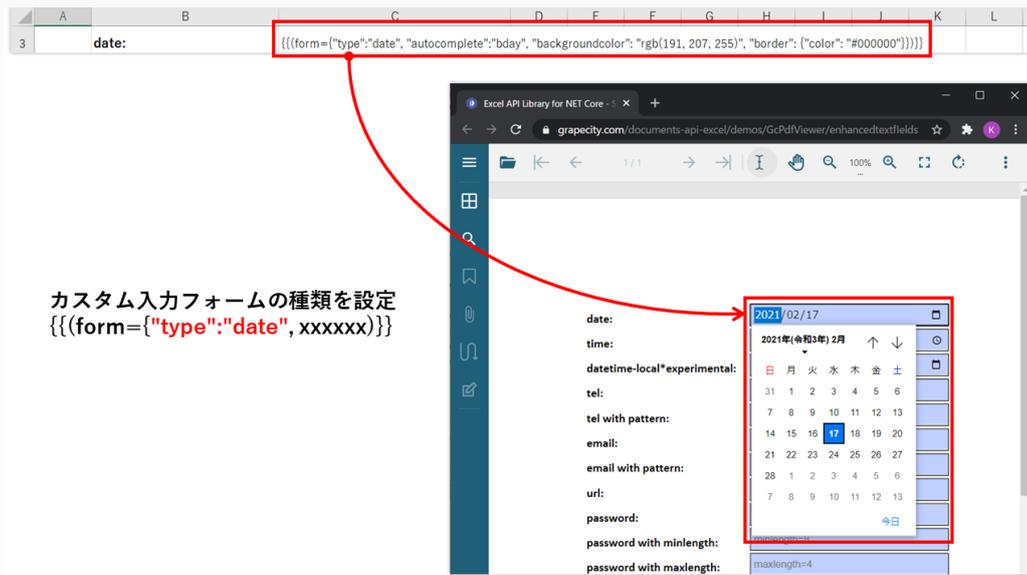
```
// テキストフィールドを追加
var field = new TextField();
field.Widget.Page = page;
field.Widget.Rect = new RectangleF(ip.X + fldOffset, ip.Y, 72 * 3, fldHeight);
field.Widget.TextFormat.Font = tf.Font;
field.Widget.TextFormat.FontSize = tf.FontSize;
field.Name = "開始日";
field.GcProps["title"] = "開始日";
field.GcProps["type"] = "date";
field.GcProps["required"] = true;
field.GcProps["validationmessage"] = "開始日は空白にできません。";
doc.AcroForm.Fields.Add(field);
```



■ DioDocs for Excel V4J の新機能

テンプレート構文の強化

Excel をテンプレートとして簡単に Excel 帳票や PDF フォーム設計できる「テンプレート構文」を強化しました。PDF フォームの設計において、日付、時間、電話番号、メールアドレス、URL などのデータにあわせて入力方法を提供するカスタム入力フィールドと、最小・最大値、文字/数値のパターン、必須かどうかなどの入力データの検証を定義する新しい構文を提供します。このカスタム入力フィールドと検証は PDF ビューワーでサポートされています。



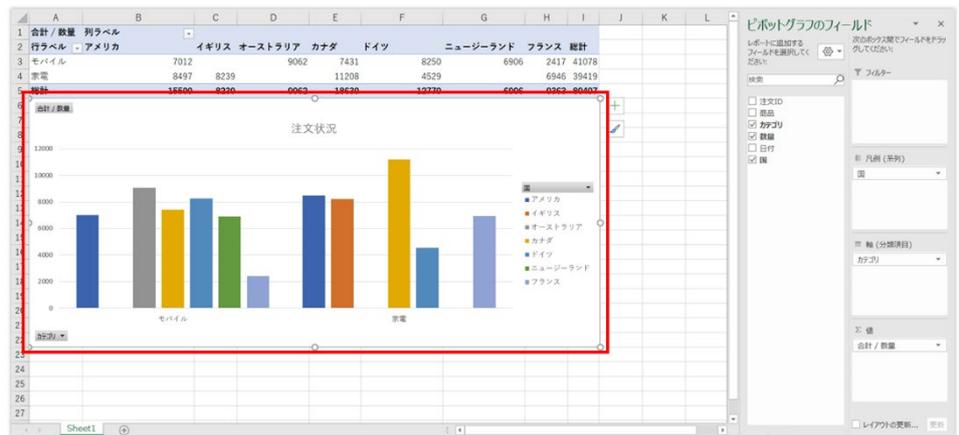
また、Excel 帳票の設計において、デフォルト値設定の機能が追加されました。通常、データソースにデータがない場合、Excel ファイルの出力結果は空白セルとなりますが、デフォルト値の設定により「データソースにデータがない場合は 0 と出力する」といったことが可能となります。

The image shows an Excel report with two overlapping views. The top view shows a summary table with columns for '売上高' (Sales) and '地域別売上高' (Sales by Region). The bottom view shows a detailed table with columns for '売上高' and '地域別売上高'. A red circle highlights a cell in the detailed table where the value is 0, indicating that a default value was set for that cell.

売上高	地域別売上高
45,084,084.00	45,084,084.00

## ピボットチャート機能の追加

ピボットチャートを追加してピボットテーブルのデータを表示できるようになります。既存のピボットテーブルの更新や削除も可能です。



## 反復計算機能の追加

特定の数値条件が満たされるまで計算を繰り返す反復計算ができるようになります。最大反復回数や変化の最大値も設定できます。

```
workbook.Options.Formulas.EnableIterativeCalculation = true;
workbook.Options.Formulas.MaximumIterations = 30;
workbook.Options.Formulas.MaximumChange = 0.002;
```

```
var worksheet = workbook.Worksheets[0];
```

```
worksheet.Range["G2"].Value = 10000;
worksheet.Range["G3"].Value = 0.0125;

worksheet.Range["G4"].Formula = "=G2*(1+G3)";
worksheet.Range["G2"].Formula = "=G4";
```



## バーコードのPDFエクスポート

ワークシートに設定したバーコードをPDF/HTML/画像へ出力できるようになります。

```
worksheet.Range["C4"].Value =
"https://www.grapecity.co.jp/developer/diodocs";
worksheet.Range["C5"].Value =
"https://www.grapecity.co.jp/developer/license/diodocs";
worksheet.Range["C6"].Value =
"https://download.grapecity.com/PDF/pricelist/dotnet/diodocs_pricelist.pdf";

worksheet.Range["D4"].Formula = "=BC_QRCODE(C4)";
worksheet.Range["D5"].Formula = "=BC_QRCODE(C5)";
worksheet.Range["D6"].Formula = "=BC_QRCODE(C6)";
```

QRコード出力		
製品コンテンツ	URL	QRコード
DioDocs製品情報ページ	https://www.grapecity.co.jp/developer/diodocs	
DioDocsライセンスページ	https://www.grapecity.co.jp/developer/license/diodocs	
DioDocs価格表	https://download.grapecity.com/PDF/pricelist/dotnet/diodocs_pricelist.pdf	

▶ DioDocs の新機能詳細は、製品ページをご覧ください

<https://www.grapecity.co.jp/developer/diodocs>

# NEWS RELEASE

---

お問い合わせ

## 報道関係のお問い合わせ先

グレープシティ株式会社 ツール事業部 マーケティング部

newsrelease\_GC@grapecity.com

022-777-8210

---

## 会社概要

---

会社名：グレープシティ株式会社 [GrapeCity inc. 略称：GrapeCity]

設立日：1980年5月

資本金：9千万円

代表者名：馬場 直行

企業サイト：<http://www.grapecity.co.jp>

事業内容：ソフトウェア開発支援ツールの開発、販売  
<https://www.grapecity.co.jp/developer>

業務改善ソリューションの開発、販売  
<https://www.grapecity.co.jp/enterprise>

学校法人向け業務管理ソフトウェアの開発、販売  
<https://www.grapecity.co.jp/leyser>

各種映像制作、およびスタジオの提供  
<http://www.winestudios.com>

幼児英語教育ソリューションの開発、販売  
<https://grapeseed.jp>

社会福祉施設向けソフトウェアの開発、販売  
<https://www.serve.jp>

国内事業所：本社 仙台市泉区紫山 3-1-4 / 関東支社 / 関西支社 / 札幌営業所 / 東北営業所 / 北関東営業所 / 首都圏営業所 / 九州営業所

海外事業所：中国（上海・西安） / インド / ベトナム / ミャンマー / ブラジル / アメリカ / マレーシア / 韓国

- ・ Microsoft、Windows は米国 Microsoft Corporation の米国およびその他の国における登録商標または商標です。
  - ・ GrapeCity および DioDocs はグレープシティ株式会社の登録商標または商標です。
  - ・ その他記載されている製品名は各社の登録商標または商標です。
-